

横浜に 中学校給食 / カジノは 実現を! / 要らない!

THEIR TIMELINE



真山 勇一
参議院議員



江田 憲司
衆議院議員



市政に若い力を!市長を子育て世代に!
横浜市長選は7月30日(日)



7月30日に横浜市長選がありますね。争点は何でしょうか?

最大の争点は、カジノを横浜に誘致して良いのかどうか、その是非を市民の皆さんに問う「カジノ選択選挙」ですね



あとは「中学校給食の導入」と「真の待機児童ゼロの実現」でしょうか

そうですね。順にみていきましょう



横浜をバクチでメチャクチャにして良いのか!
「カジノ選択選挙」



カジノはバクチ、ギャンブル、賭博です。それを解禁する法案が昨年末、政権与党の公明党まで置き去りにして強行採決されました



ひどかったですね。カジノは刑法の「賭博罪」にあたります。それを合法化する法案を強引に成立させた。公明党も党として意思決定できないうちに強行は普通ではありえません。山口代表も井上幹事長も反対票を投じました



この法案成立の時に、現横浜市長は「歓迎」の会見をしましたね



ええ。「経済活性化や観光立国の更なる充実に向けた大きな一歩・財政基盤強化のために必要」と評価しました。今は選挙前なので「白紙」と曖昧にしていますが現市長が3選すれば必ず山下ふ頭にカジノが誘致されるでしょう



カジノの問題は、ギャンブル中毒症患者が続出し風紀や治安が乱れ、子供の教育上も極めて悪いということです。横浜にはバクチに頼らなくても魅力がいっぱいある。その横浜らしい魅力で臨海部(山下ふ頭)開発を行えば良いのです



その通りです。法律はすでに強行されました。市長がカジノを誘致する権限をもっている以上、カジノを阻止するには市長を代えるしかないのです



なぜ、横浜だけが
中学校給食がないのか?
給食は法律上の義務!



横浜には全国で9割の中学校が導入している給食がありません。そもそも義務教育の学校では給食は法律(学校給食法)上の義務です

そうですね。今の市長は義務を果たしていない。大都市（政令指定都市）で給食がないのは横浜市だけです。現職市長の怠慢でしょう



お隣の川崎市も市長が子育て世代（現横浜市は71歳）になり、今年から給食が始まりました。ご家庭、特に共働きのご家庭にとって、出勤前に朝早く起きての弁当作りは大変な負担です



そうですね。お弁当だと栄養管理（バランス）面や家庭の経済事情によって児童に格差がでるといった問題もあります。是非、横浜でも中学校給食を実現させましょう！



今年4月、現市長は「横浜で待機児童は2人」と公表しました。過去にも「ゼロ」と発表して話題になったこともありましたね



信じられますか？皆さんの周りに待機児童は本当に2人しかいませんか？とんでもない！実際は2千人以上の待機児童がいるのです



現市長は数字をごまかしている？



そうです。今年4月、認可保育所の入所申請は65,144人でした。しかし、入所できなかった児童は3,259人。この内訳は、育休中413人、自宅で求職中277人、特定保育所希望者1,671人、認可外入所896人です。これが「隠れ待機児童」の問題です。最後の認可外入所896人を差し引いても、2,000人以上の「待機児童」が実際はいるわけです



まやかしの「待機児童ゼロ」はやめてくれって事ですね。真の「待機児童ゼロ」を実現しましょう！



お年寄りにもやさしい街づくりを！いきいきと元気あふれる老後を！



お年寄りにも優しい市政にしたいですね



介護や医療を十分に受けられ、老後の不安なく過ごせる街づくりをしましょう



「待機児童」と同じように「待機老人」という嫌な言葉があるのは、福祉施設に入りたくても施設（ベッド）が足りない、そこで働く介護士が足りないからです。そのためには、利用者目線にたった施設の拡充や介護職の待遇改善を図っていかねばなりません



地域巡回バス等お年寄りの「足」となる公共交通の整備も必要です



認知症になっても障害をもっても安心して暮らせる地域をつくっていきましょう



世代交代！
仏大統領マクロンも
千葉市長も



そういえば今年、フランスの大統領になったマクロンは若い39歳ですね



先日、3選目を果たした熊谷千葉市長も39歳です



もう若い世代、子育て世代に市政は任せましょう！



斬新な発想力やアイデアもある「若い力」に市政を任せて「ワクワクする横浜」をつくろうじゃありませんか？

